令和7年度　エネルギー消費統計調査

＜調査票第２号用＞　排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電を行っている場合 ⇒ 2ページ　記入方法(1)へ

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合 ⇒ 3ページ　記入方法(2)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、
お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

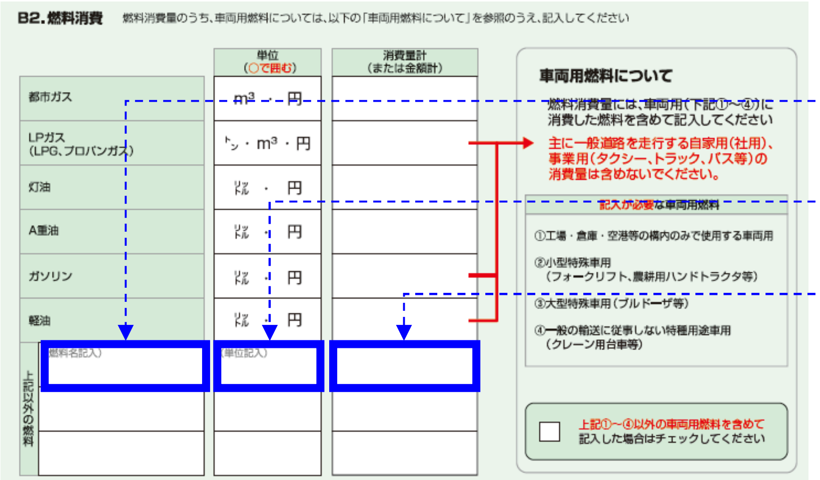
廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油（石油由来）	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材（原木煮沸・製品乾燥燃料）等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF 以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック＋紙ゴミ由来の再生燃料
67	屎尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、バークペレット、バーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用（ゴミ含む）、バイオマス（可燃ゴミ）、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF（食用廃油の再生ディーゼル燃料等）を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第2号記入要領11ページ「記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1)：発電を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」


B2.燃料消費　燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を参照のうえ、記入してください

	単位（○で囲む）	消費量計（または金額計）
都市ガス	m³・円	
LPガス（LPG、プロパンガス）	㌧・m³・円	
灯油	㍑・円	
A重油	㍑・円	
ガソリン	㍑・円	
軽油	㍑・円	
上記以外の燃料（燃料名記入）	（単位記入）	

車両用燃料について

燃料消費量には、車両用（下記①～④）に消費した燃料を含めて記入してください

主に一般道路を走行する自家用（社用）、事業用（タクシー、トラック、バス等）の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料

①工場・倉庫・空港等の構内のみで使用する車両用

②小型特殊車用（フォークリフト、農耕用ハンドトラクタ等）

③大型特殊車用（ブルドーザ等）

④一般の輸送に従事しない特種用途車用（クレーン用台車等）

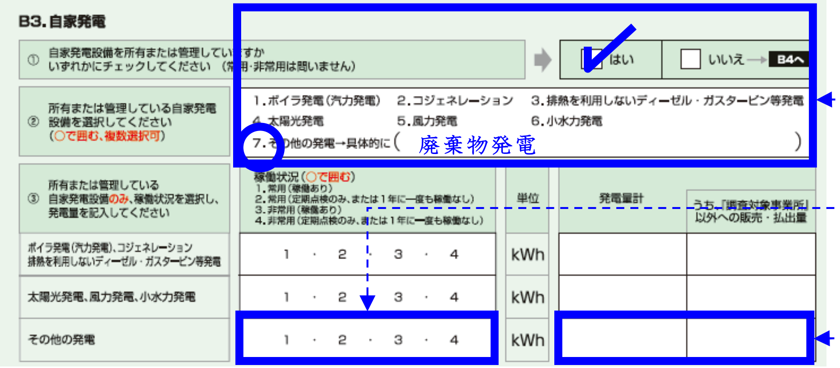
□ 上記①～④以外の車両用燃料を含めて記入した場合はチェックしてください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

調査票3ページ「B3. 自家発電」


B3.自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか　いずれかにチェックしてください（常用・非常用は問いません）　☑ はい　□ いいえ→B4へ

② 所有または管理している自家発電設備を選択してください（○で囲む、複数選択可）
1.ボイラ発電(汽力発電)　2.コジェネレーション　3.排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電
4.太陽光発電　5.風力発電　6.小水力発電
7.その他の発電→具体的に（ 廃棄物発電 ）

③ 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください

	稼働状況（○で囲む）1.常用（稼働あり）2.常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）3.非常用（稼働あり）4.非常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）	単位	発電量計	うち「調査対象事業所」以外への販売・払出量
ボイラ発電(汽力発電)、コジェネレーション、排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	1・2・3・4	kWh		
太陽光発電、風力発電、小水力発電	1・2・3・4	kWh		
その他の発電	1・2・3・4	kWh		

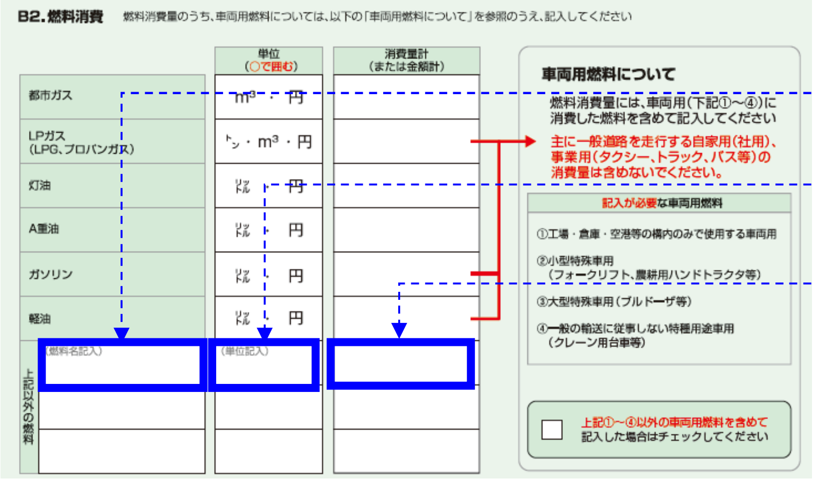
「はい」にチェック、「7. その他の発電」を選択のうえ、
（　　）内に『廃棄物発電』と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、<u>販売・払出を行っている場合のみ</u>記入してください

記入方法（2）：発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」



B2. 燃料消費　燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料について」を参照のうえ、記入してください

	単位（○で囲む）	消費量計（または金額計）
都市ガス	m³ ・ 円	
LPガス（LPG、プロパンガス）	ﾄﾝ ・ m³ ・ 円	
灯油	ﾘｯﾄﾙ ・ 円	
A重油	ﾘｯﾄﾙ ・ 円	
ガソリン	ﾘｯﾄﾙ ・ 円	
軽油	ﾘｯﾄﾙ ・ 円	
上記以外の燃料（燃料名記入）	（単位記入）	

車両用燃料について

燃料消費量には、車両用（下記①～④）に消費した燃料を含めて記入してください

主に一般道路を走行する自家用（社用）、事業用（タクシー、トラック、バス等）の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料

①工場・倉庫・空港等の構内のみで使用する車両用

②小型特殊車用（フォークリフト、農耕用ハンドトラクタ等）

③大型特殊車用（ブルドーザ等）

④一般の輸送に従事しない特種用途車用（クレーン用台車等）

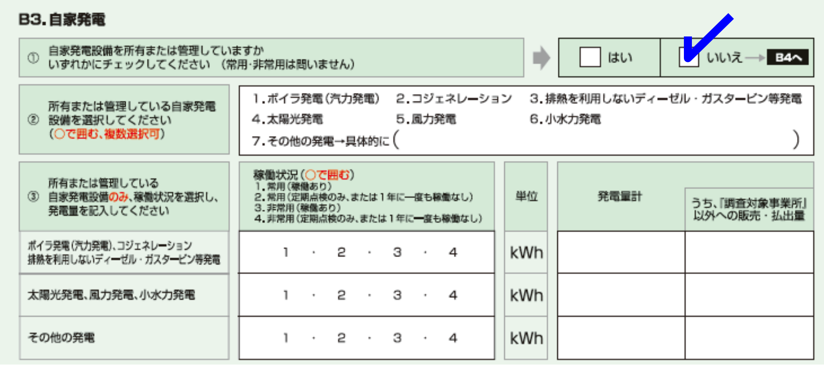
☐ 上記①～④以外の車両用燃料を含めて記入した場合はチェックしてください

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

調査票3ページ「B3. 自家発電」



B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか　いずれかにチェックしてください　（常用・非常用は問いません）　☐ はい　☑ いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備を選択してください（○で囲む、複数選択可）
1. ボイラ発電（汽力発電）　2. コジェネレーション　3. 排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電
4. 太陽光発電　5. 風力発電　6. 小水力発電
7. その他の発電→具体的に（　　　）

③ 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください	稼働状況（○で囲む）1. 常用（稼働あり）2. 常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）3. 非常用（稼働あり）4. 非常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）	単位	発電量計	うち、「調査対象事業所」以外への販売・払出量
ボイラ発電（汽力発電）、コジェネレーション 排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	kWh		
太陽光発電、風力発電、小水力発電	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	kWh		
その他の発電	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	kWh		

「いいえ」にチェックしてください
※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②・③を記入してください